

新しい年度が始まりました。島本、高槻、茨木、摂津、吹田が一つとなった大阪連盟最大 1609 人を有する新しい地区です。新しい地区は誰かが作ってくれるのではなく地区の皆さんで作りに上げていくものです。一緒に汗をかいて、素晴らしい地区に育てていきましょう。

■ 地区が変わる みしま地区のボーイスカウトがもし 100 人の村だったら

100 人のうち、58 人がスカウト、42 人が指導者です。

スカウトのうちビーバースカウトが 8 人、カブスカウトが 18 人、ボーイスカウトが 16 人、ベンチャースカウトが 7 人、ローバースカウトが 9 人います。

島本町に 6 人、高槻市に 22 人、茨木市に 25 人、摂津市に 6 人、吹田市に 41 人います。

この村に住んでいる人は、「ちかい」と「おきて」を守るように努力し、人のために役に立ちたい村人ばかりです。

そしてこの村の子どもたちは、その年代にあった支援を大人から受け、いろいろな想定と自然の中の活動を通じ、仲間と、「ちかい」と「おきて」を守るように努力し、愉快的な体験をしながら成長しています。

この愉快的な村へは 1 年の間に、11 人の新しい村人が加わり、こんなに愉快的な村ですが他の村へ 18 人の村人が去っていきます。そして来年、村人は 93 人になります。

B-P は「この運動における我々の目的は、地球上に神の国をもたらすことができるように、若い人たちの生活の中に無私の善意と協力の精神、そして、それらを日日の実践として教え込むものである」(1926 年 7 月 2 日スカウト/ガイドコミッショナー会議)といわれました。

私達たちが大好きなこの村を、この村の周りに住む友だちや多くの人に紹介して、スカウトが参画した愉快的なプログラムを実施し、私達一人一人が「ちかい」と「おきて」を守るように努力し、地域へ奉仕し、人のために役に立つことができたなら… 訪れた人は村人となり、「ちかい」と「おきて」を守るように努力し、人のために役に立ちたいと思うはず。そして去っていく人は減るはず。みんなで来年 100 人以上の村になるようにしましょう。

■ プログラムが変わる

ビーバー隊の年度とカブスカウト隊の年度とプログラムが変わりました。

● カブスカウトとビーバースカウトは学齢対応。4 月から翌年 3 月まで 1 年間です。

4 月に入隊・上進式を行って新課程に移行した隊は、8 月の舎営は年度の終わりではなく、お泊りのある隊集会としてプログラムを作ってください。今まで 8 月の末に舎営の後、組や隊で行われていたお別れ会を 3 月にやるとしっくりきませんか。

● カブスカウトの進歩課程

進歩記章を早く胸につけてあげよう。今までと異なり進歩記章は完修で授与です。基本的に夏の舎営で修得課目を完修し進歩記章を授与できるペースでプログラムを進めてください。4 月から 8 月はカブブック中心のプログラム。9 月から 3 月までは、チャレンジブックを活用したプログラム。選択課目(チャレンジ章)は修得課目を完修したのちに始めるようにプログラムを作成し、進めてください。年度途中(特に 1-3 月)に入隊されたスカウト以外全員が完修するように支援をお願いします。夏の舎営が年度最後の大きなプログラムではなくお泊りの隊集会とすれば、より進歩課程を取り込みやすい(修得課目を完修できる)プログラムを実施しやすくなります。



● くまはボーイ隊の集会へ最低 2 回参加 + くまだけのキャンプ

くまは 10 野外活動 (2) **ボーイ隊のハイキングに 1 回以上参加する。** と (3) **ボーイ隊の隊キャンプに 1 泊以上参加する。** で最低 2 回ボーイ隊のプログラムへ参加が必要です。該当する時期にハイキングや隊キャンプがないということにならないように団会議で調整してください。

さらに うさぎやしかの年少スカウトがない つまり くまとしての自信を深める キャンプ (4) くまスカウトのみのキャンプを 1 泊経験する。を経験します。指導者の支援を受けながら、くまスカウトを班として、テントを立てたり、炊さんする中で「自分たちでできた」を体験します。

● 変わらないこと

注：過去から多くの団が行っている**ボーイスカウト隊のプログラム(9 月~8 月 夏季野営が成果の発表の場)**は、**変わりありません。**その場合 9 月に新班を結成し、4 月まで上進スカウトがない状態です。またベンチャースカウトへの上進、ローバースカウトへの上進時期は変更ありません。

● 団の総会では？

会計年度に合わせて 4 月に総会をされる場合、従来通りであれば多くのボーイスカウト隊は年度途中のため 4 月から 8 月の 5 か月プログラムで説明し、9 月には新しい班長のもとでの新しい年プロが作成されます。年プロを作成次第、ボーイスカウト隊の保護者には説明をするなどで、団や育成会の了解を得るなど隊、団での対応が必要となります。

■ ユニフォームが変わる

ビーバースカウトとカブスカウト用の新ユニフォームが販売されています。これに伴いユニフォーム着用の留意点が日本連盟からデータ配布されています。



HP から DL も可能です、スマートに着こなしましょう。新ユニフォームへの移行期間は 3 年半平成 30 年 4 月からは全員新ユニフォームです。隊指導者分など、団・育成会で購入/貸与の場合、予算的な手当てが必要です。上手に更新してください。

なお、9 月以降の連盟規模の大会、奉仕(たとえば甲子園奉仕など)では新ユニフォーム指定となるものと想定されます。ご注意ください。

■ みしま地区情報

4/29 ユース 野外料理会

5/2-5 WB 研修所運営奉仕(わっぱる)

5/10 ユース会議

5/17 ビーバーカーニバル

6/20 研修所参加者の集い

■ ラウンドテーブル

5 月度 5/16 19:00- 部門別ラウンドテーブル

BVS 部門 よこそ日本へ♪世界のみなさん!!! ~ビーバーの基本動作

CS 部門 小さい紳士 公共の場所でどうしてる？

BS 部門 キャンプの夜 キャンプファイアあれこれ

VS 部門 スカウトのニーズ 隊長の思い

RS 部門 Roving 研究 2

開催場所は 部門担当副コミまで

6 月度 6/20 19:00- 全体ラウンドテーブル

Let's Challenge "Service" 地域への奉仕を考える。

摂津市安威川公民館 正雀駅より徒歩約 10 分

ご参加お待ちしております。

■ 大阪連盟情報

● 連盟総会

6 月 7 日

■ 日本連盟情報

● 全国大会

5 月 30-31 日 石川県小松市

■ 後記

同じ運動なのになぜか えっ！なんてということが随所で起っています。1971 年 9 月第 13 回世界ジャンボリーが終わった後に分封し、2015 年 4 月に再編。それぞれでやっていた間にいろいろなことが独自に進化していました。でも同じことを目的に活動している仲間です。スカウトに最大のものが提供できるように、大人は英知を結集して対応していきましょう。

日本ボーイスカウト大阪連盟みしま地区コミッショナー 平 喜人 (ひら よしと) commissioner@bs-mishima.org